

## 事業の概要

テレビ会議システムを活用した学校間の交流学习等を実施し、へき地・小規模校における  
 多人数集団での学習機会の充実を図るとともに、その効果について検討した。

### ◆ 小学校3校をモデル校として テレビ会議システムを設置

#### 【モデル校(対象児童)】

- ◎ 山添村立やまぞえ小学校  
 (6年生18名)
- ◎ 天川村立天川小学校  
 (6年生12名)
- ◎ 上北山村立上北山小学校  
 (5・6年生〔複式〕6名)

### ◆ テレビ会議システムを活用

- 多人数集団での  
 学習活動
- 学校間の教員の  
 打ち合わせや授業研究

### ◆ 分析

交流学习の記録や  
 アンケート調査等から、  
 児童の学習状況の変容を  
 分析

## 交流学习の主な内容

学校名	主な内容	回数
やまぞえ 小学校 ⇕ 天川小学校	<b>特別活動(学級活動)</b> 自分たちの学校や地域の紹介を行い、質問 や感想を伝える。	3回
	<b>理科</b> 〔水溶液の性質〕水溶液の仲間分けをした後 調べた水溶液について意見交流を行う。	1回
	<b>昼休み交流活動</b>	2回
やまぞえ 小学校 ⇕ 上北山 小学校	<b>特別活動(学級活動)</b> 自分たちの学校や地域の紹介を行い、質問 や感想を伝える。	3回
	<b>国語</b> 〔生活の中の敬語〕適切な敬語の使い方を 理解し、言葉遣いを意識しながら会話する。 〔『鳥獣戯画』を読む〕絵から感じたことにつ いて意見をまとめ、発表する。	2回
	<b>昼休み交流活動</b>	3回
天川小学校 ⇕ 上北山 小学校	<b>特別活動(学級活動)</b> 自分たちの学校や地域の紹介を行い、質問 や感想を伝える。	4回
	<b>外国語活動</b> 自分の名前や好きなもの、趣味などについて 英語で対話する。	3回
	<b>昼休み交流活動</b>	4回



特別活動(学級活動)



外国語活動



昼休み交流活動

## テレビ会議システム活用の効果

平成27年2月2日（月）、教育研究所において、交流学习等の様子や児童の学習状況の変容を分析した結果について報告を行うことを目的に、「へき地教育におけるテレビ会議システムの活用に関する調査・研究事業」報告会を開催した。モデル校教員による実践発表及び教育研究所員による分析結果の報告の後、参加者を交え研究協議を実施した。この報告会でテレビ会議システム活用の効果について、次のように示された。

### 児童のコミュニケーション力

#### 〔モデル校教員の発表より〕

- 交流学习を重ねるごとに「どうすれば伝わるか」について考えて話す姿が見られるようになった。
- 普段、声が小さい児童が、大きな声で堂々と発表する姿が見られた。
- 子どもたちから「友だちが増えた。」「自分たちだけではわからない、たくさんの意見を知ることができた。」などの感想が聞けた。

#### 〔分析結果より〕

- 児童対象のアンケート調査のコミュニケーションに関わる質問に対する回答の結果分析や、授業での児童の発言内容の変容の分析から、人の意見を聞き、受け止め、考えてから発言するなど児童のコミュニケーション力が向上したことがわかった。



報告会の様子1



報告会の様子2

### 教科学習への活用

#### 〔モデル校教員の実践発表より〕

- 今まで知らなかった人と対話形式でやりとりをするような実践的な学習ができた。
- 人数が増えた分、多様な意見を出し合うことができ、視野が広がった。
- それぞれの学校の学習の進度をあわせるための打合せが難しい。
- 今後、このシステムを活用した指導事例が多く公開されれば、よりスムーズに計画できる。

#### 〔分析結果より〕

- 児童対象のアンケート調査での「勉強することは好きです。」等の平均値の上昇から学習意欲の向上に効果があることがわかった。



教員の研修

### 教員の研修

#### 〔モデル校教員の実践発表より〕

- 授業研究や事前の打合せ等で、このシステムを活用した。いろいろな情報交換ができ、世代の違う若手教員との協働作業が楽しかった。
- 同じ学年を担当する教員が学校内にいないので、今まで不安があったが、この取組の中で交流相手校の教員と同じ方向性をもって授業づくりができ、スキルアップしたと思う。



授業研究

研究協議では、モデル校教員や参加者から今後の普及に向け、次のような前向きな意見が出された。

- リモコンを使って簡単に操作できるので、準備には、ほとんど時間がかからなかった。
- 日常的にこのシステムを使い、学校間で合同研修をすれば、教員の授業力が向上するのではないか。
- 研修講座や教科等の研究会にこのシステムを活用できれば、教員の移動の負担が軽減され、参加しやすくなる。
- 教科の専門性を生かせる中学校で、このシステムを活用したい。